

● イベント報告

☆10/22 川越厚先生講演会 …… (高根町)

老いを生き、お迎えを受けるにあたって「なぜ、住み慣れた我が家なのか？」に参加して、重いテーマに関わらず在宅医療の実践で永年多くの方々に寄り添って来られた先生の優しい視点でのお話に最後まで自宅で過ごす事も大きな選択肢の一つだと感じました。

最後まで自由に自分の役割を果たせること、家族にとってもかけがえのない体験になること、また一番の危惧となる病や老いからくる痛み・苦しみも、医療・介護スタッフのサポートで医療機関と同様な緩和ケアが可能なことなどを知ることが出来ました。

川越先生が北杜市へ来られて1年、当地は高齢者施設は都心部に比べ充実しているが在宅医療に関しては医療・介護のスタッフ間の連携がこれからの課題だとのお話でした。北杜市の在宅医療への取り組みを期待します。

☆10/29,11/12 青木ヶ原樹海ウォーク …… (長坂町)

数千年前からの噴火によって様々な地形が形成された富士山麓。火山灰などが堆積した円錐台形の大室山と対照的に溶岩の塊がゴロゴロした樹海付近を地質学に詳しい小村さんの案内で散策。針葉樹の根を覆った苔が木漏れ日に光り美しい。天然記念物に指定された風穴、トンネル状の溶岩洞穴、樹木の幹が燃え尽きたあとの溶岩樹型等、分かり易い説明とその規模に口々に感嘆の声。上り坂に差し掛かると元ヤング達の楽し気なおしゃべりが途切れ標高差160mの最高地点に到達。大室山の色づき始めた広葉樹林の麓、落葉が積もったふかふか道を踏みしめながら下山。5キロ弱、約3時間の貴重なそして楽しい体験でした。感謝。

☆11/18 援農 ゆずの収穫 …… (大泉町)

楽しみにしていた柚子の収穫！朝焼けがキレイでワクワク感に躍らされいざ出発！ゆずの里富士川町は初めての場所でした。畑までは軽トラの荷台で移動、ひたすらハサミを動かしつつ柚子のトゲの鋭さと柚子の葉の形の可愛らしさを発見しながら作業をしました。普段使わない筋肉が悲鳴を上げていましたが柚子の香りと柚子うどんで心も身体もほっこりした体験でした。



☆11/19 ゆるりヨガ …… (小淵沢町)

「ゆるりとヨガ」というフレーズにひかれて参加しました。サンスクリット語で「繋ぐ」という意味を持つという「ヨガ」。あふれる情報に引っ張られて思考だけが先行し体が伴わない現代人の、心と体を繋ぐエクササイズとして注目されていて、仕事優先になりがちな男性にこそ必要と言われる中、なんと今回の参加者の4割が男性。「まずはほぐしましょう！緩めましょう！」と橘先生の言葉通りに体を動かす事1時間余り。「出来なかった正座が今できます！」「気持ちがすっきりした」等の感想が続々。小春日和の陽ざしの中での「ゆるり」とした幸せなひと時でした。

☆11/22 葦崎大村美術館鑑賞会 …… (大泉町)

小春日和の一日、美術鑑賞会を楽しんだ。『女性画家のやまなみ』である。女性画家がいろいろな技法で仕上げた作品約50点、個展の絵画展とは違うものを感じ引き込まれるように次から次へ見て回った。これが楽しめたのがよかった。大村智記念室はノーベル賞受賞までの足跡、数々の賞、スキーの長距離種目でのメダル、コレクションが並んで展示され親しみを感じた。

二階の展望室からは葦崎の町が一望でき、紅葉と八ヶ岳、富士山を眺めながらのコーヒータムは最高だった。



☆10/25 車でドライブ(リベンジ編) …… (白州町)

車でドライブリベンジ編は、2022.10.25に6台10名の参加で開催されました。ドライブコースは、富士見から白樺湖、ビーナスラインを通過して霧ヶ峰高原を巡る周遊コースです。コースの途中に5箇所のチェックポイントを設けて、途中で離れたりしてもチェックポイントで落ち合う方式なので、マイペースで走る事ができました。当日は晴天でしたが、前日の夜の雨が山では雪になって、紅葉と雪山を同時に堪能でき、途中立ち寄った富士見台では、八ヶ岳、富士山、南アルプス、北アルプスの山々が絶景でした。

イベント参加は本当に久しぶりででしたが、休憩や食事時間に皆さんと交流できて、楽しい時間を過ごせました。運営委員の皆さんありがとうございました。



☆10/31 柿の収穫(中止)

● イベント情報

●2/4 梅木の剪定/6月の収穫に向けての剪定作業

八ヶ岳ふるさと倶楽部ホームページ
行事申し込や会報はパスワード無しで
ご利用いただけます

